

TOHO

広報東峰

1

JAN.2026

Vol.250



★今月の表紙★

今月号の表紙は、今年の干支にちなんで、手作りの馬の折り紙の写真です。「お正月っぽい」写真となるように、背景はAIで合成しました。

読者の皆様にとって輝かしい、そして心豊かな一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。





東峰村長 真田 秀樹

年頭の

村民の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、令和8年の新年を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。昨年は、全国各地で大規模な火災が発生し、国の貴重な山林資源や住宅が甚大な被害を受けております。また、トカラ列島の群発地震や先日の阿蘇地方、東北地方の地震や大雨・台風など、今年も全国で災害が発生しています。東峰村においても6月と8月に大雨による避難情報を発令しました。小規模な崩落などはありましたが、大きな被害はありませんでした。引き続きあらゆる災害を想定した危機管理や、平成29年、令和5年などの災害復旧事業に全力で取り組んでまいります。皆様も、災害に対する心構えや非常持ち出し品などの備えをしっかりとお願いしたいと思っています。

さて、10月5日執行の東峰村長選挙におきまして、村民の皆様より信任をいただき、引き続き2期目の重責を担わせていただくこととなりました。皆様からの力強いご支援や温かい励ましをいただきましたことを心より感謝申し上げます。政治では、10月には、憲政史上、初の女性総理大臣が誕生しました。しかし、衆参とも単独過半数を持つ政党がなくなり、先の見えない中ですが、県や国としっかりと連携しながら、村の振興策に取り組んでまいります。

今年度、第3次東峰村総合計画を策定し、皆様のもとへお届けしました。「～東峰村の10年物語～」、10年後の東峰村を考えるときに、皆さまのそばに携えていただける計画としました。総合計画、総合戦略では、大きく3本の柱を立てています。

ひとつめは、東峰学園が複式にならない、長期的な移住施策の実施。「こどもが真ん中!誰もが生涯輝くむらづくり」です。特に子育て、教育環境は、他に抜きん出て素晴らしい取り組みを行っていますが、より効果的に子育て世代の移住につながるように情報の発信をしっかりと行っています。就任当初から、情報戦略が最も大事と言い続けていますが、専任の職員がいないなどの課題の中で、未だ不十分な状況であると感じています。

二つめは、「美しい自然伝統産業を活かしたむらづくり」です。先日12月1日に、観光を推進する組織を立ち上げました。名称は「東峰むらたび観光局」としました。人の流れを村に呼ぶだけでなく、人流や関係人口の増加により、村の産業の活性化、新しい仕事づくり、人材確保のしくみづくりなど、経済活動の好循環の実現を図ります。

三つめは、「東峰村が持続するための強い村づくり」です。「強い村」。これまで何度も申しておりますが、強い村とは「災害に強い村」「強い財政」「強い行政」「強い地域」だと考えます。その中でも、「強い地域」、自分たちで考え、実行するしくみづくり(地域コミュニティ協議会)が無くてはならないと思っています。地域コミュニティ協議会は、自分たちの地域に暮らす人が、危機感や課題意識を共有し、自分事としてとらえ、考え、行動することで、稼ぐ力を高めることで、みんなが笑顔で楽しく元気に生活できるようにしたいと考えています。

総合計画の中で示された将来像「私がやる!我ら村守」。最も大切なキーワードだと思っています。少子高齢化や産業の後退などが進む中で、10年後も50年後も東峰村が東峰村であり続けるために、皆さんと一緒に考え、様々な施策に取り組んでまいりたいと思っています。

どんなに素晴らしい自然や歴史があっても、やはり最後は人です。人がつながらないと、地域の存続はできません。行政だけではできない。もちろん住民の皆様だけでもできません。行政と地域が手を取り合って、共に考え共に行動していきましょう。最後になりますが、新しい年が皆様にとって素晴らしい年となりますように心から祈念を申し上げ、新年のご挨拶いたします。

ご挨拶



東峰村議会 議長 伊藤 均

新年明けましておめでとうございます。村民の皆様には、おすそやかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

平素より、村議会に対しまして、深いご理解と、ご協力を賜りまして衷心より感謝を申し上げます。昨年は、年末の12月8日に北海道の根室沖から東北地方の三陸沖にかけての巨大地震により、青森県では未曾有の災害が発生しました。11月には、大分市佐賀関において、170棟以上が延焼する大規模火災が発生しました。大規模災害にて、甚大なる被害を受けられた皆様に改めてお見舞い申し上げます。

さて、昨年の東峰村議会では、定例議会4回、臨時議会3回、議員の全員協議会を15回、予算、決算説明会を各1回、総務常任委員会を16回、経済常任委員会を19回開催して、村の事業、執行状況を協議し、定例議会・臨時議会では65の議案を慎重審議し、採決を行いました。

議会では、令和4年12月に設置した議員定数調査特別委員会で、村民に期待され信頼される議会を目指し、議会力アップへの挑戦を実施してきました。

昨年の3月の定例会にて、議員定数調査特別委員会に付託された議員定数に関する調査結果を報告しました。調査結果は、定数維持の理由及び課題を慎重に検討し、「現状維持」と判断しました。

昨年の審議された議案を振り返ってみると、令和7年度一般会計42億2,132万円の当初予算を慎重審議し原案通り可決しました。

主なものとしては、日田彦山線沿線地域振興事業計画では、「宝珠山駅駐車場周辺整備」に1,500万円・「大行司駅バリアフリー事業」が1億2,166万1千円・「岩屋駅周辺整備事業」に1,000万円・「地域の特産品開発事業委託費」に1,000万円をBRT駅周辺整備計画事業として可決しました。

地域交通対策費は、乗合タクシー「のるーと東峰」の運行関係費として4,000万1千円・障害福祉費が1億1,079万8千円・農業振興対策費に8,692万9千円を原案通り可決しました。乗合タクシー「のるーと東峰」では、水戸岡 銳治氏のデザインした新しいラッピングバスが2月11日より運行予定です。また、保健福祉センター「いづみ館」の電気設備及び空調設備の更新工事を、2月より実施予定です。3駅周辺整備計画におきましては、村民の皆様に利用していただける周辺整備計画づくりに努力してまいります。

昨年を振り返ってみると、大阪・関西万博が4月13日大阪市の人工島・夢洲で日本と158か国が参加し開催されました。また、国会においては第104代首相に憲政史上初の女性首相（高市 早苗氏）が指名されました。

昨年に引きつづき、物価高騰が続いておりますので、生活支援や子育支援等の物価高騰に取り組んでまいりたいと思います。インフルエンザ感染症等も流行していますので、感染への警戒は怠らないよう気をつけて生活して頂きたいと思っています。

本年も、執行部と力を合わせて、村民の皆様が安心して暮らせる村づくりに努力してまいりますので、議会に対しましても、なお一層のご理解とご協力を賜りますよう、衷心よりお願いを申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとって、明るく、良い年でありますよう、心からご祈念いたしまして、年頭の挨拶といたします。

Toho News & Topics

子どもが集まる居場所づくり

■ BRT 宝珠山駅が「子どものえき」としてグランドオープン

12月13日(土)、BRT 宝珠山駅内にカフェPOPO^{ポポ}と、村内産の木材を使用した木製遊具を備えた子どもが自由に遊べるキッズスペースがグランドオープンしました。この駅内の施設は、日田彦山線沿線地域振興事業において、福岡県と大分県を繋ぐ「誰でも楽しい！県境の駅」として子どもから大人まで誰でもが楽しめる賑わいの拠点となるように新設されたものです。

当日は、村内の子ども達による元気一杯のダンスや、立命館アジア太平洋大学(APU)と筑紫女学園大学の学生によるワークショップ、地域の方々による食べ物の出店がありました。また、任天堂のキャラクター達とコラボしたラッピングトレインも登場し、会場は大いに賑わいました。

【カフェPOPO】

■営業時間：11:00～15:00
(土日祝日は8:00～15:00)

■店休日：不定休

*営業日は右記インスタグラムでお知らせします。



▲村内の子ども達によるダンス



▲木製遊具を備えたキッズスペース



▲任天堂の人気キャラクターのラッピングトレイン



▲停留所にも人気キャラクターのデザイン

スポーツの力で村を元気に！

■ ルリーコ福岡との包括連携協定締結

12月25日(木)、役場宝珠山庁舎において、株式会社LERIRO(ルリーコ)（プロラグビーチームルリーコ福岡）とホームエリアに関する包括連携協定を締結しました。

この協定は、村民のより豊かで健康的な生活の実現を目指し、緊密な相互連携と双方の資源を活用して、村民サービスの向上、観光・商工の振興および地域の活性化を図ることを目的として締結したもので、今後は、ラグビー及びタグラグビー*教室の開催や広報活動への協力、地域のイベント等への参加を予定しています。



▲左から寺脇選手、黒川選手、島川代表、眞田村長、野口副村長、縄田教育長

復興動画プロジェクト

■ 東峰村駅伝バトル

11月29日(土)、平成29年7月九州北部豪雨で甚大な被害を受けた県道八女香春線において、復旧工事のPRや東峰村の更なる復興を後押しすることを目的として、宝珠山交差点から筑前岩屋駅までの全長約4kmを、東峰RCの小中学生と朝倉県土整備事務所の職員が駅伝形式でBRTと競走する駅伝バトルが行われました。その様子と復旧・復興の現状は動画でSNSに公開されていますので、ぜひご覧ください。



▲いよいよスタート



▲駅伝の様子



▲みんなで「東峰村頑張るぞー！」

村の暮らしを PR してきました！

■ JOIN 移住・交流&地域おこしフェア 2025 に出展

11月22日(土)～23日(日)、東京ビッグサイトにおいて、JOIN 移住・交流&地域おこしフェア 2025 が開催されました。東峰村も平成29年7月九州北部豪雨災害以降久しぶりに出展し、移住相談ブースにおいて、移住を検討している都市圏の方に、村の魅力や生活環境をPRしました。

また、ステージイベントでは、地域や移住、協力隊などをテーマにしたトークイベントや各地のゆるキャラの紹介イベントなどが開催され、会場は大いに盛り上りました。



▲全国から約 300 の自治体が集まる
国内最大級の移住イベント



▲ゆるキャラの紹介イベント

Toho News & Topics

12月4日～10日は「人権週間」です！

■ 人権週間における街頭・企業啓発

12月4日（木）、「人権週間」の一環として、街頭・企業啓発を行いました。当日は、東峰村人権教育推進協議会委員と東峰村人権擁護委員の皆さんと一緒に宝珠山交差点、道の駅小石原周辺で啓発物品を配布し、村内約30か所の企業を訪問して啓発活動を行いました。午前中の慌ただしい中、委員さんの呼びかけに笑顔で答えていただき、ありがとうございました。



▲人権週間の街頭啓発をおこないました



▲村内の企業へ訪問し、人権啓発を呼びかけました

人権問題について理解を深めるために

■ 人権教育研修会

12月4日（木）、いづみ館多目的ホールにおいて、人権教育研修会を開催しました。今回はヤングケアラー*を題材とした映画「猫と私と、もう1人のネコ」を上映し、103名の方にご来場いただきました。

人権問題について理解を深め、ひとりひとりが差別解消のために何か行動するきっかけとしていただくことを目的に、今後も講演会・映画上映会を実施していきます。



▲上映会の様子

*ヤングケアラー…本来大人が担うべき家族の介護や世話を、年齢や立場に見合わず日常的に行い、それによって自身の学業や進路、友人関係などに負担や影響が出ている子ども・若者のこと。

幸せの種、飛んでいけ！

■ 東峰学園 人権の花運動

11月28日（金）、東峰学園において、人権の花運動が行われました。人権擁護委員さんや先生、法務局や朝倉人権啓発情報センターの方のお話を通じて、3年生が育てたひまわりの種取りまでの活動を振り返り、「種をまこう」の詩をみんなで音読しました。

最後はいろいろな場所できれいな花を咲かせて人権の花の輪が広がるようにとの願いを込めて、収穫したひまわりの種とメッセージをエコ風船につけて飛ばしました。



▲「種をまこう」の音読



▲ひまわりの種と風船に願いを込めて

Goose Loc'R（ぐーすろっか）様より

■ 平成 29 年九州北部豪雨災害の被災者へ義援金

12月15日（月）、北九州市の介護職員や商店主などでつくる市民団体 Goose Loc'R（ぐーすろっか）の代表 藤原洋子様と関係者が来村され、九州北部豪雨災害の義援金をいただきました。

Goose Loc'R 様は、平成 30 年度から毎年、地域でのイベントなどでの売上的一部分を義援金として寄附していただいている。また、（一社）竹棚田の本格芋焼酎「東峰」の関係で片岡酒造さんとも交流があり、地域が元気になるようにと様々なアイデアや支援をいただいている。誠にありがとうございました。



▲義援金をいただいた Goose Loc'R の皆様

冬の夜空に浮かび上がる

■ めがね橋ライトアップ

12月6日（土）～1月3日（土）、BRTひこぼしラインの利用促進のため、近代土木遺産に指定されているめがね橋（栗木野橋梁及び宝珠山橋梁）のライトアップを行いました。

訪れた方々は、冬の夜空に浮かび上がるめがね橋の幻想的な風景にとても感動していました。



▲ライトアップされためがね橋

みんなで守ろう！水源の森

■ 第 25 回宝珠山百年の森づくり記念植樹

11月23日（日・祝）、竹地区にある百年の森づくり記念石碑付近の山林において、宝珠山百年の森づくり記念植樹が行われました。この事業は、植樹活動を通して、森づくりの大切さを学び、豊かな森づくりを行う事を目的としており、今年もオイスカ西日本研修センターの海外研修生をはじめ、東峰村の森づくりに関する協定を締結した日本道路株式会社の方々や、村民、実行委員会スタッフなど総勢 51 名が参加し、20 本の苗木を植樹しました。

植樹後は、棚田親水公園で交流会を行い、地元食材を活かした料理がふるまわれ、音楽グループ「カントリー・ドリーマーズ」のライブなど参加者は賑やかな時間を過ごしました。



▲苗木の植樹



▲植樹活動を通して、森づくりの大切さを学びました

Toho News & Topics

「相手を思いやる心」「感謝の気持ち」「落ち着いて行動する姿勢」を育てる

■ 東峰学園 作法指導で伝統文化を学びました

10月28日（火）～11月6日（木）にかけて、東峰学園において、村内で茶道をしている元永 英美さんを講師に迎え、全校児童・生徒がお茶の作法を学びました。指導を通して、子ども達は挨拶の仕方や立ち振る舞いだけでなく、心を込める大切さを学びました。

このような学びの機会は、地域の皆様のご協力により実現しており、子ども達の豊かな心を育む貴重な経験となっています。



▲作法教室の様子（小学部）



▲作法教室の様子（中学部）

レッツ！ジャンプ！

■ 東峰学園 スポコン広場 北筑後地区大会

12月1日（月）、福岡県が小中学生の体力向上を目的にオンラインで実施しているスポーツコンテスト「スポコン広場」北筑後地区大会の大なわとびの部に、東峰学園の3年生から6年生までの4チームが参加しました。子ども達は、大会までに目標に向かって練習を重ね、本番は新記録を出すことができました。

少ない人数で、3分間跳び続けるのは体力と気力との戦いですが、他の子ども達や先生方の「励ましの声かけ」のおかげで、集中して最後まであきらめず跳び続けることができました。目標実現に向けて一人一人が可能性を発揮することができました。



▲心を一つにジャンプ！ジャンプ！

本を読んで心豊かな子ども達に育ってほしい！

■ 筑後信用金庫様から東峰学園へ本を寄贈いただきました

11月20日（木）、東峰学園において、筑後信用金庫様から東峰学園の全小・中学生に向けた書籍の贈呈式が行われました。筑後信用金庫様からは、毎年、図書の寄贈をいただいております。この贈呈式で寄贈された筑後信用金庫の松本理事は、「子ども達が夢や希望を持って、心豊かに育つていただきたい。」と挨拶されました。

いただいた書籍は、さっそく東峰学園の図書館で本棚に並べられ、多くの子ども達が手に取っています。



▲本を寄贈いただいた筑後信用金庫の松本理事（右）

トライ！オールイングリッシュ！

■ 東峰学園 4・5・6 年生が KGG で英語体験！

11月26日（水）、北九州市のKGG（KITAKYUSHU GLOBAL GATEWAY）において、東峰学園の4・5・6年生が英語体験学習を行いました。KGGは体験型英語学習施設で、日本にいながら海外の雰囲気の中での体験を通じて英語を学ぶことができます。子ども達はレストランや市場などの模擬店舗に入り、時折ジェスチャーを交えながらも、今までの学習で身に着けた英語を用いて、笑顔いっぱいでコミュニケーションを取ることができました。



▲レストランで注文している様子



▲みんな楽しく英語を学習できました！

東峰村の先進的な事例を大学で発表

■ 村と APU の包括連携の取り組みを発表

12月10日（水）、別府市の立命館アジア太平洋大学（APU）において事例発表会「地域と学ぶ大学～ポーランド、熊本、APU～」が開催され、東峰村教育委員会の城戸指導主事が村とAPUの包括連携の取り組みについて実践発表を行いました。この発表会は、ポーランド州立大学、東海大学熊本キャンパス、APUの3つの大学が、「社会参画する大学」をテーマに、それぞれの地域での取り組みについて紹介し、討論を行うものです。

城戸指導主事は、APUと包括連携のもとで進めている「グローバル人材の育成をめざす英語教育の推進」や「キャリア教育」について、具体的な取り組みを発表しました。

村とAPUとの連携は、全国的にも貴重で先進的な取り組みであり、とても有意義な互恵関係だということを参加者の方々に認識していただく機会となりました。



▲大学で発表している城戸指導主事



▲チーム APU 東峰村

（左から渡辺若菜先生（APU）、城戸指導主事、木村 力央先生（APU）、大賀 幹太さん（APU 学生）

公民館ひろば



■ Jr. みらい塾 「しめ縄づくり」

12月6日(土)、宝珠山庁舎駐車場奥において、お正月に飾るしめ縄づくりを行いました。稻わらをすき、より合わせの時は縄のまわし方を考えながら、黙々と頑張って作りました。仕上げには、縄に紙垂やゆずり葉などを全体のバランスをみながら飾りつけました。中には、リース型に作った飾りもありました。

子ども達は、それぞれに「楽しいお正月を迎えるように」と願いを込め、手作りのしめ縄が完成しました。



▲きれいに揃えて



▲縄をねじ！ねじ！



▲お正月が楽しみ



▲上手にできたあ～

■ 公民館つながり塾 「ミニ門松づくり」

12月13日(土)、宝珠山庁舎駐車場奥において、東峰木工塾の地域おこし協力隊 国定直記さんを講師にお招きし、公民館つながり塾「ミニ門松づくり」を行いました。10名の参加者は、竹を斜めに切ったり、藁紐で竹を結んだり、みんなで協力し苦労しながらミニ門松を作りました。参加者の皆さんには「すこし難しかったが、まわりの方と交流もできて楽しかった」「良い正月が迎えられます」など、とても好評でした。



▲竹切りの指導



▲梅松などの飾り付け

■ 公民館料理教室「手打ちそば教室」

11月29日（土）、いづみ館調理室において、福井地区の梶原 利広さんを講師にお招きし、第3回料理教室「手打ちそば教室」を行いました。13名の受講者は講師の説明を聞いた後、悪戦苦闘しながらそばを打ちました。打ちたてのそばを試食し、打ったそばは持ち帰りました。参加者の方からは、「良い経験が出来ました。家でも打ってみたいです。」など、大変好評でした。



▲講師の梶原さんによる延し方の説明



▲おいしいそばが出来ました

■ 文化公演会 冬巡業大相撲久留米場所

12月7日（日）、文化公演会事業を実施しました。この事業は村内外での本格的な芸術鑑賞等を目的に令和4年度から開始したものです。当日は29名が参加し、久留米アリーナで行われた冬巡業大相撲久留米場所を観戦しました。本場所同様の土俵入り、鬚結実演、相撲甚句、初切等もあり拍手や笑いが会場をつつみ、横綱をはじめ本場の取組、弓取り式などを観戦しました。参加者からは「相撲を見るのは初めてだったので、楽しく過ごせました。」「大相撲観戦は、毎年お願いします。楽しかったです。」等の評価をいただきました。



▲土俵入りの様子



▲鬚結の様子



▲取組の様子



▲集合写真

★★★☆☆☆☆☆ 地域おこし協力隊だよい ★★★☆☆☆☆

■ 東峰テレビ運営スタッフ (重富 玄彦さん)



▲重富 玄彦さん

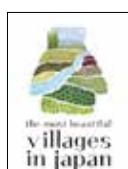
東峰テレビに勤務している重富です。昨年2月からお世話になっているので、そろそろ1年目も終わりというところです。東峰テレビ勤務とはいっても、「東峰にゅ～す」の制作も担当しているので、午後の早い時間帯はほぼ毎日、宝珠山庁舎で作業しています。そのほか、時々防災無線の原稿も読んでいるので、声は聞いたことがあるという方も多いかもしれません。

毎日のニュース以外には、週刊TOHOの制作や月1回の「ふらっと九州・東峰村」の一部コーナーなども担当するようになってきていますが、特に村に残る貴重な文化財や資料を拝見できるのはとてもわくわくします。以前から個人的にうきは市や朝倉市を紹介する動画を作つてYouTubeで公開してきましたが、取材申し込みしたくてコネがなかったりで、なかなかハードルが高かかったりします。その点、東峰テレビという看板のおかげでいろいろ思いをさせていただくことができて、ありがたい限りです。

今のところ村内向けの番組作りばかりなので、いずれは村外の方に向けた番組も制作して、観光客の増加や定住促進につなげられたらと考えています。



▲東峰テレビの番組の編集作業



「日本で最も美しい村」連合ニュース

本コーナーでは、東峰村が加盟する「日本で最も美しい村」連合（通称、美しい村連合）に関する情報を九州内の加盟村の輪番でお伝えいたします。今月は、宮崎県『椎葉村』からお伝えします。

宮崎県

椎葉村

椎葉村は、九州山地のちょうど中央に位置しており、基幹産業は豊かな自然環境と森林資源を活かした農林業です。日本三大秘境の一つとされ、村内には3つの河川の源流があり美しい空気と水と森林に囲まれております。日本で美しい村連合には2014年に加盟し、今年度で11年目となります。

11月には2年ぶりとなる椎葉平家まつりが開催されました。天気には恵まれずメインイベントの「大和絵巻武者行列」は中止となりましたが、県内外から1万人の観光客が椎葉に訪れ2日間を通して椎葉神楽やひえつき節などの郷土芸能、時を超えて語り継がれる大八郎と鶴富姫の恋物語などが行われ、盛大に行われました。

現在、本村ではさまざまな課題に向き合いながら、地域の魅力を活かした取り組みを進めています。今後もイベントや観光ツアーなどを通じて、より多くの皆さんに本村へ足を運んでいただけるよう、村民一同、心を込めてお迎えいたします。



▲椎葉平家まつり

健康マイレージをご利用の皆さまへ

健康マイレージアプリが新しくなります！

現行アプリ【健康マイレージ】は令和8年3月末で提供終了。

新アプリへの移行は、令和8年1月15日（木）からです！

移行後も、新アプリへポイントを引き継いでご利用いただけます。

説明会を実施します！



・スマートフォンの操作に不安がある方や、
移行手続きに不安がある方向けに、説明会を実施します。

・予約は必要ありません。お好きな会場で参加できます！
説明会は、1時間程度の予定です。

開催日：令和8年2月5日（木）

時間・開催場所：小石原庁舎 14：00

開催日：令和8年2月12日（木）

時間・開催場所：いずみ館 14：00

万歩計をご利用の皆様へお知らせ

現在ご利用中の万歩計は、メーカー生産終了の為、令和9年3月末で歩数送信サービスの受付を終了いたします。つきましては、万歩計の新規加入者の受付を令和8年3月末で終了いたします。今後は、健康マイレージアプリにてご参加をお願いします。

お問い合わせ 東峰村役場 ☎74-2311



役場からのお知らせ

宝珠山庁舎：72－2311
小石原庁舎：74－2311

住民福祉課

◆甘木税務署から確定申告のお知らせ

甘木税務署では、以下のとおり確定申告を受け付けます。

■令和7年分の申告期限と納期限

- 所得税及び復興特別所得税・贈与税・・・3月16日（月）
- 消費税及び地方消費税・・・・・・・・3月31日（火）

自宅からe-Taxでらくらく申告！

マイナンバーカードとマイナンバーカード読み取り対応のスマートフォンがあれば、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を活用して、画面の案内に沿って入力するだけで自宅から確定申告が可能です。



▲国税庁 HP

■申告書の作成・相談を希望する方

○確定申告会場について

《場所》甘木税務署

《開設期間》2月16日（月）～3月16日（月）

*土・日曜日及び祝日は休みです。

*不動産の売却、贈与税の相談は上記期間の月曜日～水曜日限定で相談を受け付けます。

○相談の受付について

確定申告会場では、午前9時から相談を開始します。相談を希望される方は、LINEによるオンライン事前予約をご利用ください（電話による予約は不可）。

相談予約は
こちらから！

[メインメニュー] ⇒ [確定申告相談の申込] から予約！



▲国税庁 LINE



申請書作成に
必要な書類



スマート
フォン



マイナンバー
カード



マイナンバーカードのパスワード

- ①署名用電子証明書（英数字6～16文字）
- ②利用者証明用電子証明書（数字4桁）

お問合せ

東峰村役場住民福祉課（電話：0946-74-2311）

住民福祉課

◆福岡県介護保険広域連合 介護保険認定調査員の募集

福岡県介護保険広域連合では、訪問調査に従事する会計年度任用職員（認定調査員）を募集します。詳細は右下の2次元バーコードからご確認ください。

■勤務場所

福岡県介護保険広域連合朝倉支部（筑前町 めくばーる健康福祉館内）

■職務の内容

- ①職種 介護保険認定調査員
- ②身分 地方公務員法第22条の2第1項に規程する会計年度任用職員
- ③職務 介護保険要介護認定に関わる訪問調査および調書作成等の業務
＊訪問調査先は福岡市など遠方にまで及びます。

■受験資格

(1) 次に掲げる資格要件を全て満たす者。

- ①保健師、看護師、准看護師、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員のいずれかの資格を有する者
- ②自家用車（二輪車を除く）による訪問調査活動が可能な者
- ③ワード、エクセル等のソフトを使ったパソコン実務操作ができる者

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ①地方公務員法第16条の規定に該当する者
- ②拘禁以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ③日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

■採用予定者数 1名程度

■試験の方法 面接及び作文（400文字程度）

■試験日・試験会場

試験日	試験会場
2月 14日(土) 10: 00～12: 00	朝倉郡筑前町久光 951番地 1 めくばーる健康福祉館 研修室



▲福岡県介護保険
広域連合 HP

■受付期間

1月 19日（月）～1月 30日（金）まで（土日祝日を除く）
8：30～17：15

お問合せ

東峰村役場住民福祉課（電話：0946-74-2311）

総務企画課

◆4月26日執行東峰村議会議員一般選挙について

4月26日（日）、任期満了に伴う東峰村議会議員一般選挙を執行いたします。立候補を予定されている方は、立候補予定者説明会にご出席ください。告示日及び投・開票日は、次のとおりです。

■立候補予定者説明会

3月24日（火）午後3時～
(場所：いずみ館 多目的ホール)

■告示の期日

4月21日（火）

■期日前投票期間

4月22日（水）～4月25日（土）
午前8時30分～午後8時

【期日前投票会場】

- ・期日前第1投票所（宝珠山庁舎）
- ・期日前第2投票所（小石原庁舎）



▲村HP

■選挙の期日

4月26日（日）午前7時～午後6時 4投票所（入場券をご確認ください）

■開票の期日

4月26日（日）午後7時30分～
(場所：いずみ館 多目的ホール)

お問合せ

東峰村役場総務企画課（電話：0946-72-2311）

総務企画課

◆令和6年能登半島地震災害 義援金のお礼とご報告

令和6年能登半島地震により被災された方々へ義援金を贈るため、宝珠山庁舎・小石原庁舎・いずみ館の3ヶ所に募金箱を設置し、村民の皆様に募金を呼びかけてきました。

その結果、第2期の募集期間においては総額45,450円の義援金が集まりました。集まった義援金は石川県へ送金し、義援金分配委員会を経て被災者の方々に届けられます。

また第1期（令和6年2月）は東峰学園児童・生徒114,617円、東峰村民73,614円の義援金を送付しています。

多くの皆様の温かいお気持ちに感謝いたします。ご協力ありがとうございました。

お問合せ

東峰村役場総務企画課（電話：0946-72-2311）

ふるさと推進課

◆ 「(一社) 東峰むらたび観光局」設立について

12月1日、東峰村における観光施策の中心的な役割を担う「(一社) 東峰むらたび観光局」が設立されました。この法人は、観光情報を一元化し、より充実した観光情報を発信するとともに、東峰村を訪れる国内外の観光客に対し、より丁寧な観光案内を行う団体です。観光は宿泊施設や飲食店、土産店のみならず、あらゆる業種の皆さんのが力をあわせて外貨を獲得する、本村にとって大変重要な産業です。観光産業を活性化することは、地域の稼ぐ力を引き出し、東峰村に多くの人々を呼び込むことにもつながります。

東峰村を訪れる人々に対し、おもてなしの心でお迎えし、地域の魅力を存分に味わってもらえるよう、村民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【東峰むらたび観光局の事業内容】

- ①観光案内、観光情報の発信、観光プロモーションに関する事業
- ②観光データの調査分析、観光戦略の立案に関する事業
- ③観光施設の運営に関する事業
- ④観光コンテンツの洗い出し、磨き上げなど観光振興に関する事業
- ⑤地域資源を活用した産業振興、物産振興に関する事業
- ⑥地域産業を次世代へつなぐための人材育成、観光人材の育成に関する事業
- ⑦観光イベントの企画、運営に関する事業
- ⑧その他目的を達成するために必要な事業

設立趣意書

年間 70 万人の観光客が訪れる東峰村

BRT ひこぼしラインを年間 10 万人が利用

1 日 4,000 台の車やバイクが通過する国道 211 号

いろいろな皆さんに東峰村のムラ時間を楽しんでもらいたい！

食・自然・歴史・伝統産業、東峰村の魅力をもっと知ってもらいたい

もっとたくさんの人に東峰村を知ってもらいファンになってもらいたい

令和 7 年 12 月 1 日、「東峰むらたび観光局」を設立しました

観光情報発信をスタートとして、村の元気づくりをみんなと一緒に取り組みます

まずは交流人口・関係人口・東峰村のファンを増やし

人の流れを作り、村の産業の活性化、新しい仕事づくり、人材確保の仕組みづくりなど

経済活動の好循環の実現を図っていきます

地域の皆さんのが手をつなぎ「東峰むらたび観光局」を盛り上げてまいりましょう

ふるさと推進課

◆ AIR コンサートのお知らせ (AIR 事業)

福岡県では、JR 日田彦山線沿線地域の東峰村・添田町に1ヶ月程度滞在し、作曲活動を行いながら地域活性化や関係人口・交流人口の拡大に貢献する「AIR (Artist In Residence) 事業」を令和5年度から開始し、今年で3年目を迎えました。

コンサート当日は、東峰村と添田町に滞在した3人の才能あふれる作曲家が、地域との交流を通じて得たインスピレーションを元に作曲活動を行い本コンサートで楽曲として奏でます。

文化、自然、風景、人々の温かさ、作曲家が感じた地域の魅力を九州交響楽団の音色でお楽ししください。

■出演者

○ AIR 事業アドバイザー

- ・宮川彬良さん、西本幸弘さん

○滞在音楽家 3名

- ・葛西 龍之介さん
- ・松尾 賢志郎さん
- ・宮下 亮明さん

○指揮者

- ・平川範幸さん

○演奏

- ・九州交響楽団（フルオーケストラ）



▲過去のコンサートの様子①

■開催日 3月1日（日）

■開催場所

オークホール（田川郡添田町添田 1018-13）



▲過去のコンサートの様子②

■定員 約540名

■曲目 滞在音楽家制作曲 等

■入場無料、未就学児も入場可能



▲宮川彬良さん



▲西本幸弘さん



▲AIR事業ホームページ

お問合せ

東峰村役場ふるさと推進課（電話：0946-72-2312）

ふるさと推進課

◆東峰村で「キッズバイクレース」を開催します！

福岡県、東峰村、添田町で構成する日田彦山線沿線地域振興事業実行委員会の事業の一つとして、BRTひこぼしラインの利用促進を図るために、2歳～9歳向けの「キッズバイクレース」を開催します。

レースは、初心者・初級者対象の「ひよこカップ」と誰でも参加可能な「1DAY」の2種類あり、各年齢別に実施します。会場では沿線地域（東峰村、添田町）の特産品、グルメを堪能できるマルシェを開催するほか、BRTひこぼしラインPRブースを出展します。皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時 2月23日（月・祝） 9：40～15：30
- 場所 東峰村山村文化交流の郷 いぶき館前駐車場
(福岡県朝倉郡東峰村福井 2296-1)
- 申込方法 右記の2次元バーコードから申し込み



▲ひよこカップ



▲昨年のバイクレースの様子①



▲昨年のバイクレースの様子②



▲1DAY レース

お問合せ

東峰村役場ふるさと推進課（電話：0946-72-2312）

ふるさと推進課

◆移住及び空き家の相談窓口

東峰村では、移住定住の促進のため、事前予約制で毎月第1、第3週の火曜日に、移住及び空き家に関する相談を受け付けています。

相談は無料で、移住相談はもちろん、村内にある空き家の相談にも対応いたしますので、どうぞお気軽にご相談ください。

東峰村移住相談窓口（事前予約必須）

■日時

第1、第3週の火曜日 10：00～12：00 及び 13：00～16：00

*日程については、前後する場合もありますので、必ず事前予約をお願いします。

■場所

東峰村役場ふるさと推進課（TEL：0946-72-2312）

お問合せ

東峰村役場ふるさと推進課（電話：0946-72-2312）

ふるさと推進課

◆東峰村移住・定住支援金（若年層・子育て世帯向け）

東峰村では、移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消のため、令和4年1月1日より東峰村に移住した若年層・子育て世帯に対し、東峰村移住・定住支援金を交付する制度を新たに制定しています。

■東峰村移住・定住支援金とは

東峰村移住・定住支援金は、若年層世帯・子育て世帯の移住・定住を促進するための制度です。移住した年に移住した人が申請することができる交付金「移住支援金」と、移住後3年を経過した人が申請することができる交付金「定住支援金」の2つの交付金からなります。

種類	条件		交付額
移住支援金 (初年度)	転入時 45歳未満	世帯	10万円+転入時中学生以下の子ども1人につき5万円
		単身	5万円
定住支援金 (3年後)	転入時 45歳未満	世帯	20万円+転入時中学生以下の子ども1人につき5万円
		単身	10万円

*移住・定住支援金には、「移住元に関すること」「年齢に関すること」「世帯に関すること」「定住の意思を有していること」「地域コミュニティ活動に参加していること」などの交付要件があります。

お問合せ

東峰村役場ふるさと推進課（電話：0946-72-2312）

農林建設課

◆水道基本料金の無償化の期間延長について

現在、物価高騰対策として村民の生活基盤である光熱水費の負担を緩和するため、令和7年7月から12月までの検針分（令和7年8月～翌年1月請求分）の水道料金のうち、基本料金とメーター器損料を無償化していますが、令和8年2月の検針分（令和8年3月請求分）まで無償化の期間延長を実施します。対象は一般用（家庭用）として登録されている水道のみです。

今回の水道基本料金の無償化については、事業所、官公庁及び使用一時中止（休水）の方は対象外です。また、物価高騰対策として令和6年度東峰村特別定額給付金（5万円）を受給された事業者（店舗兼住宅）の方も対象外です。

一般的な場合（口径13mm）の無償化額は以下のとおりです。

（基本料金1,400円+メーター器損料100円）+消費税150円=1,650円

毎月の水道料金から1,650円が減額されます。

*今回の無償化についての手続きは不要です。

*超過料金（月10m³を超える分）については、通常の料金が請求されます。

*本事業は国が実施する物価高騰対応重点支援交付金を活用しています。

*水道料金手続きを装った詐欺にご注意ください。

お問合せ

東峰村役場農林建設課（電話：0946-72-2313）



くらし情報

1・2月分



情熱・朝倉 YEG フェス

朝倉商工会議所青年部（YEG）は創立45周年を記念し、「情熱・朝倉YEGフェス」を開催します。音楽やダンス、伝統芸能のステージ、地元グルメや特産品ブースなど、多彩な企画を用意しています。

■日時

2月22日（日）10:00～15:00

■場所

甘木公園駐車場・甘木体育センター前

■お問合せ

朝倉商工会議所青年部

TEL：0946-22-3835

甘木歴史資料館企画展

「佐野至を知ることは朝倉を知ること」

郷土の版画家・佐野至さんは、詳細な調査に基づき数多くの作品を制作、地域に貢献してきました。氏の版画家としてだけでない側面に焦点をあて、考古資料・民俗資料とともに、過去最大のスケールで約150点の作品を紹介します。甘木歴史資料館開館40周年記念展。ぜひご覧ください。

■日時

1月14日（水）～3月29日（日）

■場所

甘木歴史資料館

■お問合せ

甘木歴史資料館

TEL：0946-22-7515

○司法書士による

「全国一斉生活保護相談会」開催

福岡県青年司法書士協議会と全国青年司法書士協議会は、生活保護に関する電話相談会を開催します。

■日時

1月25日（日）10:00～18:00

■電話番号

0120-052-088（フリーダイヤル）

■その他

相談は無料、秘密は厳守します。

■お問合せ

福岡県青年司法書士協議会

TEL：0942-23-6077

○臨時教員等登録制度のご案内

■対象職種

講師（常勤・非常勤）、養護教員、学校栄養教員、学校事務職員

■対象者

希望する校種・教科の教員免許状を有する人（取得見込も可、栄養教員は栄養士の資格で可、事務職員は不要）

■勤務場所

東峰村、筑前町、朝倉市、うきは市、久留米市、小郡市、大刀洗町の公立小・中学校

*週数時間から勤務可能

■その他

詳細（電子申請方法、講師志願登録書様式等）は記載二次元コードまたは県のHPより確認できます。

■お問合せ

福岡県教育庁 北筑後教育事務所

TEL：0942-32-3161



○ハローワーク

「求人者マイページ」の開設

福岡労働局・ハローワーク朝倉では、より一層のサービス推進のため、オンラインによる求人受付・公開の普及に取り組んでいます。

「求人者マイページ」を開設することにより、ハローワークに来所いただくことなく、求人申込が可能となるほか、公開している求人内容の変更、応募者の確認や選考結果の通知等が可能となります。

ハローワーク朝倉では、「求人者マイページ」の開設や操作を求人支援員が訪問してお手伝いします。お気軽にお問合せください。

■お問合せ

ハローワーク朝倉 専門援助・事業所部門

TEL：0946-22-8609

1・2月 休日当番医表

在宅医表（1・2月） ※ (色つき枠) は外科担当の病院です。

当番日	病医院名	所在地	TEL
1月 18日 (日)	安岡医院	小田	0946-22-2912
1月 25日 (日)	富田小児科医院	甘木	0946-22-2036
2月 1日 (日)	きたの小児科医院	屋永	0946-23-1177
2月 8日 (日)	たかせ小児科医院	来春	0946-21-1146
2月 11日 (水・祝)	筑前町中央ふくまこども CL	筑前	0946-42-8055
2月 15日 (日)	富田小児科医院	甘木	0946-22-2036

甘木朝倉在宅当番医

休日夜間急患センター

電話番号：0946-23-0077 所在地：朝倉市来春 422-1 朝倉医師会病院内

地域住民の休日及び夜間における初期救急医療を確保するため、休日夜間初期急患診療を休日夜間急患センターにおいて行っております。

診療科目	診療日	診療時間
内科・外科	平日（月曜日～金曜日）	20:00～翌日 7:00
	土曜日	12:30～翌日 9:00
	日曜日、祝日、年末年始	9:00～翌日 7:00
小児科	平日（月曜日～金曜日）	19:30～23:00
	土曜日	17:00～23:00
	日曜日、祝日、年末年始	9:00～23:00

歯科

当番日	病医院名	所在地	TEL
1月 18日 (日)	松原歯科医院	篠隈	0946-42-5532
1月 25日 (日)	むらおか歯科医院	一木	0946-24-8861
2月 1日 (日)	森山歯科クリニック	篠隈	0946-42-4676
2月 8日 (日)	山口歯科医院	山隈	0946-23-1300
2月 11日 (水・祝)	こが歯科クリニック	堤	0946-24-8055
2月 15日 (日)	池本歯科医院	依井	0946-23-0173

日田地区在宅当番医表

当番日	内科			外科		
	病医院名	所在地	TEL	病医院名	所在地	TEL
1月 18日 (日)	岩尾病院	淡窓	0973-22-6161	若宮病院	南元町	0973-22-7171
1月 25日 (日)	膳所医院	本町	0973-22-3292	五反田病院	若宮	0973-23-8386
2月 1日 (日)	下飛田小児科	中央	0973-24-1148	秋吉病院	豆田	0973-23-0808
2月 8日 (日)	日野内科	天神	0973-23-6009	大河原病院	隈	0973-22-3131
2月 11日 (水・祝)	聖稟花月クリニック	清水	0973-27-5050	五反田病院	若宮	0973-23-8386
2月 15日 (日)	福田医院	清岸寺	0973-22-1648	原病院	三本松	0973-22-7151

* 注意事項

1. 診察時間は午前 9 時から午後 5 時までです。 2. 急患に限ります。 3. 往診はしません。

* 救急指定病院

○日田中央病院 TEL : 23-3181 ○聖陵岩里病院 TEL : 22-1600

○一ノ宮脳神経外科病院 TEL : 24-6270 ○済生会日田病院 TEL : 24-1100

*お問合せ 日田市役所 TEL : 0973-23-3111 (午後 5 時以降は TEL : 23-0099)

* 日時等、変更になる可能性があります。事前に電話で確認してください。

救急車の適正利用にご協力ください！

甘木・朝倉消防署では、救急出動件数が過去最高のペースで増加中です。一刻も早い治療が必要な方のために、救急車の適正利用にご協力ください。

■病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷った場合は ⇒ 救急医療電話相談 TEL : #7119 (短縮ダイヤル)

■お子さんの急な病気や怪我で心配な場合は ⇒ 小児救急医療相談 TEL : #8000 (短縮ダイヤル)

村の行事（1/16～2/15）			
月日	曜日	行事予定	場所・時間・備考
1/24	土	第42回朝倉地区人権・同和教育研究会	ピーポート甘木・12:30～



人の動き			年齢別				
東峰村（令和7年11月末現在）前月比			0歳～19歳	209			
人口	1,723	▲3	20歳～39歳	218			
男	810	1	40歳～59歳	331			
女	913	▲4	60歳～79歳	659			
世帯数	783	1	80歳～99歳	300			
			100歳～	6			
今月の納税	税目	●村県民税（第4期） ●国民健康保険税（第7期） ●後期高齢者保険料（第7期）			東峰村ごみ収集量（令和7年11月分）(kg)		
		種別	当月分	前月分	増減		
納期限	1月30日（金）	可燃ごみ	26,390	30,050	▲3,660		
		資源ごみ	3,540	3,040	500		
口座振替日	1月26日（月）	粗大ごみ	790	710	80		
		合計	30,720	33,800	▲3,080		
交通事故情勢（令和7年11月末現在）							
発生（前年比）		交通事故死者（前年比）	飲酒運転事故（前年比）				
朝倉署管内		267 (+8) 件	3 (±0) 件	2 (±0) 件			
東峰村		6 (+2) 件	0 (±0) 件	0 (±0) 件			
県下		15,954 (-1,027) 件	74 (-9) 名	84 (-6) 件			



編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年は午年ですね。皆さんは今年はどのような年にしたいとお考えでしょうか？自分は、午年生まれの年男で36歳になりますので、今まで以上に自分自身が組織の中堅職員としての自覚を持って業務を遂行すること、そして後輩の育成に努める一年にしたいと思っています。また、東峰村が10年後も安心して暮らし続けることができる村であるためには、村の重要な問題「人口減少」から目をそむけずに、今行動することがとても重要であると思っていますので、広報だけでなく、移住に繋がる情報発信や空き家を活用した具体的な移住施策などに力を入れていきたいと思っています。みなさんにとって実りある輝かしい一年となりますように。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。（広報担当 室井）



東峰村にお住まいの皆様へ

東峰村公式 LINE

リニューアルしました！

すでに友達追加している方も「受信設定」をお願いします！
受信設定をしないとメッセージが受信できなくなります。

あなたの知りたい情報が、もっと便利に、
もっとわかりやすく届くようになりました！

●受信設定方法



- ① 受信設定ボタンをタップ
- ② アンケートに回答
- ③ 受信設定完了

友達追加の方法

QRコードで追加

LINEの「友だち追加」画面で「QRコード」を選択。



上のQRコードを読み込んで「追加」をタップ！



友達
募集中

▲東峰村公認キャラクター
とほっぴ



毎月23日は親子読書の日です。本を読みましょう。

東峰村公民館